

令和 6 年 度

学 校 要 覧



福井県立奥越明成高等学校

〒912-0016 福井県大野市友江 9 - 10

TEL (0779) 66 - 4610

FAX (0779) 66 - 5577

ホームページURL <http://www.okuetsumeisei-h.ed.jp/>

目 次

1. 教育方針・校訓・沿革	1
2. 本校の教育	
(1) スクールミッション	2
(2) グラデュエーション・ポリシー	2
(3) 努力目標	2～3
(4) カリキュラム・ポリシー	4
(5) アドミッション・ポリシー	5
(6) 教育課程	6～7
(7) 各科・コースの教育、施設設備概要	8～17
(8) 年間行事予定表	18～19
3. 組織構成および教職員数	
(1) 組織構成	20
(2) 会議・運営機構	20
(3) 教職員数	21
4. 生徒状況	
(1) 学科構成および生徒数	21
(2) 出身中学校別生徒数	21
(3) 通学方法	21
5. 生徒会	22
6. 部活動	22
7. 図書館	22
8. 寄宿舍	22
9. 卒業生の進路	23
10. 校舎配置図	24

1. 教育方針・校訓・沿革

教育目標（教育方針）

- ・専門的な知識と技術を身に付け、地域の発展に寄与する態度を育成する。
- ・各自の役割を理解し、互いに協力し活力に満ちた心豊かな人間性を育成する。
- ・新たな課題に進んで取り組み、アイデアを生かす創造性を育成する。

校訓 「自立 協調 創意」

自 立：職業系専門教育をととして、技と心を鍛え、自立した社会人を目指し、自分の仕事を自分の力で責任を持って誠実に成し遂げる力を育成する。

協 調：工業、商業、家庭、福祉と特徴の違う学科が一つの学校で学ぶことにより、お互いに友愛の心を持って協力し、一つのことを成し遂げる力を育成する。

創 意：新しいアイデアを生かしたものづくり、ビジネス社会の新たな考え方、食材を生かした調理、新たな感覚のデザイン、創造性豊かな生活環境・福祉環境など、すべての専門教育において独創的な考えを生む力を育成する。

沿 革

■ 大野東高等学校

昭和 4 0 年 福井県立大野工業高等学校創立

機械科・電気科・土木科を設置

平成 3 年 福井県立大野東高等学校に校名変更

情報科学科・福祉教養科を新設

平成 8 年 機械システム科・電気科・情報建設科・福祉教養科に学科再編

■ 勝山南高等学校

昭和 1 7 年 私立勝山精華女学校創立

昭和 2 3 年 財団法人福井県勝山精華高等学校に校名変更

昭和 2 6 年 学校法人福井県勝山精華高等学校に校名変更

昭和 2 9 年 福井県立勝山精華高等学校に校名変更

平成 元 年 福井県立勝山南高等学校に校名変更

情報科・経営実務科・生活経営科を設置

■ 奥越明成高等学校

平成 2 3 年 大野東高等学校と勝山南高等学校を統合し、奥越明成高等学校を開校

機械科・電気科・ビジネス情報科・生活福祉科 生活コース・福祉コースを設置

2. 本校の教育

(1) スクール・ミッション【使命】

社会に出てから生活の基礎となる一般教養と基礎学力、仕事に役立つ先進技術や協働するために必要なコミュニケーション力を身に付け、高度な資格を取得し、地域が抱える課題の解決に向け、将来にわたって地域を創造できる人材を育成する。

(2) グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

- ・多様性を尊重し協働できる豊かな人間性を持つ生徒
- ・「工業・商業・家庭・福祉」に関する専門的な知識や技術を習得した生徒
- ・地域に根差した様々な活動や行事をととして、奥越の発展に貢献できる生徒

(3) 努力目標

① 学校努力目標

1. 学習習慣の確立に努め、基礎学力の定着を図るとともに、主体的に学ぶ態度を育成する。
2. 各種の資格取得学習をととして自己実現の意欲を高め、個に応じた進路設計の確立を図るとともに、地域との交流等をととして奉仕する心や地域社会に貢献する意欲を育てる。
3. 他者をいたわり生命を尊重する態度を育成するとともに、基本的生活習慣の確立や規範意識の高揚を図る。
4. 学習活動や特別活動をととして根気強くやり抜く意志力と協調性を育成するとともに、健康で安全な生活を営む態度を育てる。

② 各部努力目標

○教務部

- (1) 授業の開始と終了の時刻を徹底し、規律正しい授業態度の確立を図る。
- (2) 基礎学力の定着を図るとともに、専門知識・技能の向上に努める。

○生徒指導部

高校生として望ましい生活態度で、目標を持ち、充実した学校生活を送るように、全教職員と協力して生徒の指導に努める。

- (1) 基本的生活習慣が身に付くよう指導に努める。
- (2) 規範意識・礼儀作法・社会常識が身に付くよう指導に努める。
- (3) 部活動や生徒会活動などに積極的に参加するよう指導に努める。
- (4) 家庭や保護者との連絡を密にし、互いに協力して生徒の指導にあたる。

○進路指導部

生徒一人ひとりが自分の能力・適性を見極め、人生設計が立てられるよう個に即した支援を行い、希望進路の実現を図る。

- (1) 学年に応じた生徒の進路意識の向上を図る。
- (2) 社会人としての基本作法やコミュニケーション能力を身に付けた明朗な生徒の育成に努める。
- (3) 全教職員協働による進路指導体制の確立に努める。
- (4) 生徒一人ひとりの希望進路の実現を図る。

○保健部

健康で安全な生活を営む態度を育成するとともに、校舎内外の環境整備に努める。

- (1) より豊かで健康的な生活習慣や態度を身につけさせる。
- (2) 生徒のこころの問題に対応し、いじめの未然防止・早期発見に努める。
- (3) 校舎内外の安全・清潔な環境を保つとともに、災害時の安全確保体制を整える。

○図書部

教育環境の充実を図り、学校と家庭及び地域社会、関係機関との連携を密にして教育効果を高めるため、次のことがらに重点をおいて活動する。また、式典の円滑な遂行に努める。

- (1) 図書館の利用方法を工夫し、生徒の読書意欲が向上するように支援する。
 - ① 図書館だよりを発行するなど、広報活動を通じて読書への関心が高まるよう支援する。
 - ② 希望図書を募り、興味や関心のある図書を購入する。
 - ③ 朝読書の充実を図る。
- (2) 視聴覚室の環境を良くし、利用しやすくする。
- (3) P T A活動を通じて家庭と学校との連携を深め、保護者の教育への関心と理解が高まるように努め、生徒の学校生活が充実するように支援する。
- (4) 同窓会との連携を密にし、学校教育への理解と協力に努める。
- (5) 過去の記録管理、学校行事の記録保存に努める。
- (6) 式典の円滑な遂行に努める。

○寮務部

- (1) 基本的な生活習慣を確立し、学習意欲の向上を図る。
- (2) 規律の遵守と保護者との連携に努め、規範意識の向上を図る。
- (3) 積極的な部活動の参加を促し、学校生活を充実させる。

(4) カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

○機械科

- ・ 1 年次は、生徒にとって興味のある内容をきっかけとして工業関係の基礎知識・技術について幅広く学ぶ。
- ・ 2 年次は、機械系の専門をより深く学び、多くのものづくりをとおして機械操作・工作技術・機械工学の専門知識を身に付ける。
- ・ 3 年次は、これまでに培った知識技術を応用し、課題研究を通して地域の依頼による製作、修理なども行い、より実践的な職業人としての資質を身に付ける。

○電気科

- ・ 1 年次は、電気の基礎的内容を学び、体験的学習をとおして、安全に電気を扱うための基本を身に付ける。
- ・ 2 年次は、電気の発展的内容を学び、実践的な活動をとおして、安全に配慮した作業態度を身に付ける。
- ・ 3 年次は、学習の集大成としての“ものづくり”をとおして、地域社会の発展に貢献できる資質を身に付ける。

○ビジネス情報科

- ・ 1 年次は、ビジネス、会計、情報に関する基礎を学び、職業人として必要な基本的資質と能力を身に付ける。
- ・ 2 年次は、文書作成、表計算、デザイン系ソフトウェアの専門的な知識と技術を学ぶ。また、その知識と技術を活かして地元の魅力を P R する。
- ・ 3 年次は、学習の成果として販売実習等で地域イベントに積極的に参加し、社会人としての素養を身に付けるとともに、地域振興に貢献する資質を深める。
- ・ 2 年次、3 年次は、進路希望や興味関心によって科目を選択する。

○生活福祉科 生活コース

- ・ 1 年次は、食物分野を中心に家庭科の分野の基礎を学ぶ。
- ・ 2 年次も食物分野を中心に幅広く学ぶとともに、被服と食物にわかれて専門的にも学ぶ。
- ・ 3 年次は、学んだ技術を活用し、レシピ開発やオリジナルドレス制作に取り組む。
- ・ 3 年間をとおして、地域企業へのレシピの提供、イベントへの参加、料理教室の先生役など地域活動に積極的に参加し、学んだことを自身の生活や地域の活性化に生かす。

○生活福祉科 福祉コース

- ・ 3 年間で介護福祉士の資格取得を目指す。
- ・ 1 年次は、福祉に関する基礎的な知識や技術を習得する。
- ・ 2 年次は、高齢者や障がい者を支援するうえでの専門的な知識や技術を習得する。
- ・ 3 年次は、福祉サービスを必要とする人に対して個に応じた支援や介護過程の実践的な展開ができる。
- ・ 3 年間をとおして、地域の高齢者施設や障がい者施設等と連携を図りながら地域活動に積極的に参加し、地域の発展に貢献できる資質を身に付ける。

○共通項目

- ・ 個に応じた課題やグループ演習にタブレットやコンピュータなどの I C T 機器を活用し、学習内容の理解を深める。

(5) アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

- ・ 時間を守り、挨拶や日々の清掃活動ができ、他者と協力できる生徒
- ・ 日々の授業を大切にし、知識や技術の習得に向けて根気強く取り組める生徒
- ・ 職業人としての基礎となる倫理観や道徳心を主体的に育もうとする生徒

(6) 教育課程

学科・類型			機 械				電 気				ビ ジ ネ ス 情 報				生活福祉（生活コース）				生活福祉（福祉コース）				
各教科	科 目	学年	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
		標準単位																					
国 語	現 代 の 国 語	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2	2		2	
	言 語 文 化	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2	
	文 学 国 語	4			(4)	0・4				(4)	0・4			(4)	0・4			(4)	0・4			(4)	0・4
	国 語 表 現	4			3	3			3	3			3	3			3	3			3	3	
地理歴史	地 理 総 合	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2	2		2	
	歴 史 総 合	2		2	2	2				2	2			2	2			2	2		2	2	
公 民	公 共	2		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
数 学	数 学 I	3	3			3	3			3	2	2		4	2	2		4	2	2		4	
	数 学 II	4		4		4		4		4													
	数 学 III	3			(4)	0・4				(4)	0・4												
	数 学 A	2			2	2				2	2			2	2								
	数 学 B	2		(2)		0・2		(2)		0・2													
理 科	科学と人間生活	2	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	
	物 理 基 礎	2		2	2	4		2	2	4							2						
	化 学 基 礎	2											3		3			2		3	3	3	3
	生 物 基 礎	2																					
保健体育	体 育	7・8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	
	保 健	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	
芸 術	音 楽 I	2		(2)		0・2	(2)		0・2	(2)		0・2	(2)	0・2	(2)			0・2	(2)		(2)		0・2
	美 術 I	2		(2)		0・2	(2)		0・2	(2)		0・2	(2)	0・2	(2)			0・2	(2)		(2)		0・2
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2		4	2	2		4	2	3		5	2	3		5	2	3		5	
	英語コミュニケーションⅡ	4											4	4									
	論 理 ・ 表 現 I	2			2	2			2	2				4	4			2	2		2	2	
	文化理解・表現（学校設定）	4		(4)	0・4			(4)	0・4			(4)	0・4			(4)	0・4			(4)	0・4		0・4
家 庭	家 庭 基 礎	2	2			2	2			2	2			2									
	家 庭 総 合	4													2	2		4	2	2		4	
工 業	工業技術基礎	2～4	3			3	3			3													
	課 題 研 究	2～6			3	3			3	3													
	実 習	2～16		3	3	6		3	3	6													
	製 図	2～12	2	2	2	6			2	2													
	工業情報数理	2～8	4			4	3			3													
	機 械 工 作	2～8	2	(2)		2・4			(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2	
	機 械 設 計	2～8		3	3	6																	
	原 動 機	2～4		(2)	0・2				(2)	0・2				(2)	0・2			(2)	0・2		(2)	0・2	
	生 産 技 術	2～8		3	(2)	3・5																	
	電 気 回 路	2～10					5	4															
	電 気 機 器	2～6						4															
	電 力 技 術	2～8								(3)	3・5												
	電 子 技 術	2～6			(2)	0・2		(2)		0・2			(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2
	通 信 技 術	2～6		(2)	0・2			(2)		0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2	
	測 量	2～8		(2)	0・2			(2)		0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2	
	土 木 施 工	2～8		(2)	0・2			(2)		0・2			(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2
	商 業	ビジネス基礎	2～4								3				3								
課 題 研 究		2～6		A			A						A	3		3		A			A		
総 合 実 践		2～4										2	2	4									
ビジネス・コミュニケーション		2～4											(2)		0・2								
マーケティング		2～4		(2)	0・2			(2)	0・2		3			3			(2)	0・2		(2)	0・2		
商品開発と流通		2～4											(2)		0・2								
観光ビジネス		2～4										2		2									
ビジネス法規		2～4		(2)	0・2			(2)	0・2			(3)		0・3			(2)	0・2		(2)	0・2		
簿 記		2～6									4	(2)		4・6									
財 務 会 計 I		2～6										(3)		0・3									
情 報 処 理		2～8			B		B				5		B	5				B			B		
ソフトウェア活用		2～6										4	(2)	4・6									
ネットワーク活用	2～4											3	3										
家 庭	生活産業基礎	2～4													2			2					
	課 題 研 究	2～4															4	4					
	生活産業情報	2～6													2	2		4					
	消費生活	2～4															2	2					
	保育基礎	2～6													2		2						
	住生活デザイン	2～6		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2
	ファッション造形基礎	2～10													2	(2)		2・4					
	ファッションデザイン	2～14													2								
	服飾手芸	2～4		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2		(2)	0・2
	フードデザイン	2～6													4			4					
食 文 化	1～2															(2)		0・2					
調 理	4～18													4		6	10						
生活教養（学校設定）	2													2		2							
福 祉	社会福祉基礎	2～6																	2		2	4	
	介護福祉基礎	2～6			(2)	0・2			(2)	0・2			(2)	0・2			(2)	0・2	2	3		5	
	コミュニケーション技術	2～4			(2)	0・2			(2)	0・2			(2)	0・2			(2)	0・2		2		2	
	生活支援技術	2～12																	4	4	(2)	8・10	
	介護過程	2～6																			4	4	
	介護総合演習	2～3																1	1		1	3	
	介護実習	2～16																3	4		6	13	
	こころからの理解	2～8																3	3		6	6・8	
福祉情報	2～4																			2	2		
専 門 科 目 計			11	11・13	11・15	33・35・37・39	11	11・13	11・15	33・35・37・39	12	13	11・15	36・40	12	12	12・16	36・40	15	17	15・19	47・51	
小 計			29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87	32	32	32	96	
総合的な探究の時間			3～6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ホームルーム活動				1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
自 立 活 動				※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※		※	※	※	
合 計				30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90	33	33	33	99
備 考			「情報Ⅰ」は「工業情報数理」で代替する。 芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のいずれかを選択する。 「ふくいの産業」は「工業情報数理」で代替する。																				
			「情報Ⅰ」は「工業情報数理」で代替する。 芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のいずれかを選択する。 「ふくいの産業」は「電気回路」で代替する。																				
			「情報Ⅰ」は「情報処理」で代替する。 芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のいずれかを選択する。 2年「簿記」または「ビジネス・コミュニケーション」のいずれかを選択する。 3年「財務会計Ⅰ」または「ビジネス法規」のいずれかを選択する。 「ふくいの産業」は「ビジネス基礎」で代替する。																				
			「情報Ⅰ」は「生活産業情報」で代替する。 芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のいずれかを選択する。 2年「ファッション造形基礎」または「食文化」のいずれかを選択する。 「ふくいの産業」は「生活産業基礎」で代替する。																				
			「情報Ⅰ」は「福祉情報」で代替する。 芸術は「音楽Ⅰ」または「美術Ⅰ」のいずれかを選択する。 「介護実習」は各学年とも3単位は長期休業中に実施する。 「ふくいの産業」は「介護福祉基礎」で代替する。																				
			・「総合的な探究の時間」について、機械科、電気科、ビジネス情報科においては「課題研究」（3単位）、生活福祉科（生活コース）においては「課題研究」（4単位）、生活福祉科（福祉コース）においては「介護総合演習3単位」で代替する。 ・2年「数学B」、3年「文学国語」「数学Ⅲ」「文化理解・表現」は総合選択科目である。 ・総合選択制は以下のとおりとする。 2年は機械科、電気科のみ、自学科の専門教科科目または「数学B」から1科目（2単位）を選択する。 3年はA、Bからそれぞれ1科目（各2単位）選択、または「文学国語」「文化理解・表現」「数学Ⅲ」（「数学Ⅲ」は機械科、電気科のみ）から1科目（4単位）を選択する。 ※(2)は、他学科の科目（2単位）選択を意味する。																				

令和6年度 総合選択科目

総合選択制は、各自が専攻する学科・コース以外の専門科目を受講できる制度で、5つの学科・コースを持つ「総合産業高校」の特徴の1つです。

総合選択の時間は2年生で2単位、3年生で4単位履修します。自分の進路や興味・関心に応じて①自学科の科目、②他学科の科目、③普通科の科目から自由に選択することができます。

①自学科の科目：それぞれの学科の専門性を高める学習をします。

②他学科の科目：幅広い知識・技術を習得し、多様な生徒の学習ニーズに応えます。

他学科の科目には、設置学科以外にこれまで大野東高校にあった測量などの建設系の科目も開講します。

③普通科の科目：大学進学に対応するものです。

たとえば2年生機械科の生徒は、機械工作、数学Bから自分の進路に応じた科目を選択することができます。

2年選択科目 2単位

科目	科	機 械 科	電 気 科	ビジネス 情報科	生 活 福 祉 科	
					生活コース	福祉コース
自 学 科 の 科 目		機械工作	電子技術	情報処理	生活教養	コミュニケーション技術
普通科の科目		数学B				

3年選択科目A 2単位

科目		機 械 科		電 気 科	ビ ジ ネ ス 情 報 科	生 活 福 祉 科	
						生活コース	福祉コース
自 学 科 の 科 目		原動機		電力技術	ソフトウェア活用	住生活デザイン	こころとからだの理解
他学科 の科目	建設	測量					
	機械		機械工作				
	電気	通信技術		通信技術			
	商業	マーケティング				マーケティング	
	家庭	住生活デザイン					
	福祉	コミュニケーション技術					
普通科の科目※		文学国語					
		文化理解・表現					
		数学Ⅲ					

※普通科の科目は4単位履修する

3年選択科目B 2単位

科目		機 械 科	電 気 科	ビジネス 情報科	生 活 福 祉 科	
					生活コース	福祉コース
自 学 科 の 科 目		生産技術	通信技術	商品開発と流通	服飾手芸	生活支援技術
他学科 の科目	建設	土木施工				
	機械		原動機			
	電気	電子技術		電子技術		
	商業	ビジネス法規			ビジネス法規	
	家庭	服飾手芸				
	福祉	介護福祉基礎				
普通科の科目※		文学国語				
		文化理解・表現				
		数学Ⅲ				

※普通科の科目は4単位履修する

(7) 各科・コースの教育、施設設備概要

機 械 科

【基本方針】

機械に関する設計・製図・加工技術・材料の性質など基本的な知識を学習します。

また、金属加工・溶接・NC 工作機械・CAD / CAM などの実習を通して、ものづくりの技術を身につけます。技術革新に柔軟に対応し、地域および社会の要求にこたえ、幅広い分野で活躍できるエンジニアの育成を目指します。

【具体的方策】

1. 規律と安全教育の徹底を図ります。
2. 基礎的な工作技術の実習を行います。
3. コンピューター制御実習、NC 工作実習などの先端技術に関する実習を行います。
4. 各種資格試験に対応した学習に取り組みます。

【資格取得】

- ・危険物取扱者
丙種・乙種全類・甲種
- ・二級ボイラー技士
- ・第二種電気工事士
- ・技能士（機械加工 普通旋盤 3 級）
- ・JIS 溶接技能者評価試験
- ・第二級陸上・海上特殊無線技士



旋盤実習



FA 実習

名 称	主 な 設 備
製 図 実 習 室	万能製図台
鑄 造 実 習 室	アルミ鑄造装置 造型機
塑 性 加 工 実 習 室	加熱炉 エアーハンマー 金敷 はちの巣 両頭研削盤 電気炉
溶 接 実 習 室	パイプベンダー 折り曲げ機 プラズマ切断機 交流アーク溶接機 半自動溶接機 T I G 溶接機 スポット溶接機 ガス溶接機 溶接作業用集塵機
仕 上 組 立 実 習 室	直立ボール盤 卓上ボール盤 直線シャー ケガキ定盤 両頭研削盤 シャープカッター 万力
電 気 実 習 室	自動制御実習装置 シーケンス実習装置
機 械 加 工 実 習 室	レーザー加工機 旋盤〔普通4尺、普通6尺〕 フライス盤〔N C 立型 横型 万能型〕 ボール盤 形削盤 切断機〔弓鋸型 帯鋸型〕 研削盤〔平面 円筒 工具〕
N C 実 習 室	マシニングセンター パソコン 3 D プリンター
計 測 実 習 室	各種電気計器抵抗器 オシロスコープ 発振器
材 料 試 験 実 習 室	万能材料試験機 30t シャルピー衝撃試験機 かたさ試験機 非破壊試験機〔超音波〕
原 動 機 実 習 室	エンジンアナライザー 分解組立用4サイクルエンジン
F A 実 習 室	F A システム〔マシニングセンター アームロボット 無人搬送車 自動倉庫 パソコン C N C 旋盤〕

電 気 科

【基本方針】

電気・電子技術の基礎的な学習を基本に、計測・制御および情報技術の学習にも力を入れ、理論だけでなく実験、実習を行いながら電気産業界のニーズに対応できる技術と技能を身につけ、電気設備の保安・監督等、電気を扱うあらゆる分野においてその運用に従事する電気技術者の育成を目指します。

【具体的方策】

1. 電気現象や基礎理論の理解を深めます。
2. 現場見学・実習による学習で視野を広めます。
3. 種々の技能と応用力の育成を図ります。
4. 各種資格の取得を奨励します。

【資格取得】

- ・電気工事士（第一種・第二種）
- ・第三種電気主任技術者（電験三種）
- ・特殊無線技士（第一級陸上・第二級陸上・第二級海上）
- ・電気通信の工事担任者
- ・電気工事施工管理技術検定
- ・消防設備士（乙種4類・乙種7類）
- ・危険物取扱者（丙種・乙種全類）



計測実習



変電所見学

名 称	主 な 設 備
C A D 実 習 室	C A I システム用パソコン C A D ・ワープロ・表計算・データベース・画像処理等
工 作 ・ 工 事 実 習 室	旋盤 ボール盤 グラインダー スポット溶接機 交流アーク溶接機 折曲機 シャー 巻線機 帯鋸盤 ねじ切り機 切断機 ボルトクリッパ 高速切断機
電 気 工 事 実 習 室	工事实習台
電 気 計 測 実 習 室	各種計器 各種抵抗器 オシロスコープ C R 発振器 各種ブリッジ マイコン実習装置
電 気 機 器 実 習 室	直流電源電動発電機 (10kW) 可変周波数用電動発電機 (3kVA) 電動機－発電機 (D C) (2kW) 電動機－発電機 (A C) (2kW) 磁束分布測定器付電動機 (2kW) 電圧調 整器 変圧器 (単相・3相) 電圧動力計 (発電機・誘導型) シリコン整流装置 (3kW) 負荷装置
電 気 工 作 実 習 室	L C R メータ マイクロ波実験装置 電界強度測定装置 抵抗器 オシロスコープ 各種測定計器 発振器等
電 子 応 用 実 習 室	照度計 オシロスコープ プリント基板作成装置 シーケンス自動制御実習装置 (エレベータ模型)
電 力 応 用 実 習 室	高電圧試験装置 模擬送電線路実習装置
変 電 室	受電設備 (6000V 250kVA) 配電盤 (電灯用・動力用) 電力用コンデンサ (100kVA)

備考：昭和 43 年 4 月 第三種電気主任技術者認定校として認可される。

：平成 23 年 7 月 工事担任者認定校として認可される。

：令和 2 年 12 月 無線従事者認定校として認可される。

ビジネス情報科

【基本方針】

商業関係の各種検定試験・資格試験に挑戦し、ビジネスの各分野で活躍できる人材の育成を目指します。

地域社会で役立つ人づくり・地域にとって必要な人づくり・地域に誇りを持てる人づくりを目指します。

【具体的方策】

1. 日常生活の中で、商業の果たす役割を意識します。
2. 検定試験・資格試験の取得指導を通して、知識と技術の向上を図るとともに目標を持って努力することの大切さを学びます。
3. 地域と触れ合う活動を行い、地域への貢献を考えます。
4. 社会人基礎力の育成に努めます。

【資格取得】

- ・全国商業高等学校協会主催 各種検定試験
(簿記 / 情報処理 / 商業経済 / ビジネス文書 /
ビジネス計算 / ビジネスコミュニケーション / 英語)
- ・情報系国家試験 (ITパスポート試験)
- ・日本商工会議所主催資格試験 (簿記)



商業実践室 1 (外部講師による講演会)



パソコン室 1 (観光)



パソコン室 2 (情報処理)

名 称	主 な 設 備
パ ソ コ ン 室 1	学習用パソコン（ノート） ノートパソコン用保管庫 カラーレーザープリンタ モノクロレーザープリンタ インクジェットプリンタ カラースキャナ 大型モニタ 映像配信システム 教材提示装置 授業支援システム 天吊りプロジェクタ 電動スクリーン 音響システム ブルーレイディスクプレーヤー 移動式OAデスク・チェア
パ ソ コ ン 室 2	学習用パソコン カラーレーザー複合機 インクジェットプリンタ モノクロレーザープリンタ 中間モニタ映像配信システム 教材提示装置 授業支援システム ブルーレイディスクプレーヤー 天吊りプロジェクタ 電動スクリーン 音響システム OAデスク・チェア
パ ソ コ ン 室 3	学習用パソコン カラーレーザー複合機 インクジェットプリンタ モノクロレーザープリンタ 大判プリンタ 中間モニタ映像配信システム 教材提示装置 授業支援システム ブルーレイディスクプレーヤー 天吊りプロジェクタ 電動スクリーン 音響システム OAデスク・チェア
パ ソ コ ン 室 4	学習用パソコン カラーレーザー複合機 モノクロレーザープリンタ 中間モニタ映像配信システム 単焦点プロジェクタ マグネットスクリーン モバイル書画カメラ ワイヤレスHDMI送受信機 天吊りプロジェクタ 電動スクリーン 音響システム OAデスク・チェア
商 業 実 践 室 1	電動スクリーン2台 天吊りプロジェクタ2台 音響システム 50型液晶テレビ ブルーレイディスクプレーヤー フラップテーブル スタッキングチェア
商 業 実 践 室 2 (マルチメディア実習室)	学習用パソコン（ノート） ペンタブレット ノートパソコン用保管庫 ガーメントプリンタ 電子黒板式プロジェクタ 簿記帳簿式黒板 OAデスク・チェア

生活福祉科 生活コース

【基本方針】

実践的な学習を通して、ワークライフバランスをとりながら、より豊かな生活を創造する力を身につけるとともに、調理・サービスなど生活関連分野を中心に地域で活躍できる人材の育成を目指します。さらに、四年制大学、短期大学や専門学校へ進学して学習を深め、管理栄養士・栄養士・調理師・保育士など生活関連分野の資格取得を目指します。

【具体的方策】

1. 家庭科の各分野をバランスよく学びます。さらに、興味・適性に応じ選択学習を取り入れます。
2. 基本から応用まで、実習を重視して学びます。
3. 専門的な知識・技術を学べる授業を取り入れます。
4. コンクールへの出品、地域のイベントでの展示・実演など地域の方に学習の成果を見ていただく機会を設けます。

【資格取得】

- ・全国高等学校家庭科「食物調理」「被服製作」「保育」技術検定
食物調理や被服製作、保育に関する技術の定着を目指した文部省後援の検定です。
1・2級は社会に適応できる職業人・スペシャリストを目指す内容になっています。
- ・全国商業高等学校協会ビジネス文書実務検定
- ・秘書技能検定
- ・食生活アドバイザー検定



調理実習



被服実習

名 称	主 な 設 備
調 理 実 習 室	生徒用調理台（電子レンジ機能付ガスオーブン） 教員用調理台（IH ヒーター 電子レンジ機能付ガスオーブン） 業務用スチームコンベクションオーブン 製氷機 検食用冷凍庫 包丁まな板殺菌庫 全自動洗濯乾燥機 業務用冷凍冷蔵庫 2槽シンク 炊飯器 ミキサー フードプロセッサ 食器乾燥機 糖度計 塩分計
食 物 実 習 室	生徒用調理台（電子レンジ機能付ガスオーブン） 教員用調理台（電子レンジ機能付ガスオーブン） 包丁まな板殺菌庫 全自動洗濯機 業務用冷凍冷蔵庫 2槽シンク 炊飯器 ミキサー 製氷機 食器乾燥機
被 服 実 習 室	生徒用被服台 教員用被服台 ミシン アイロン 人台
生 活 実 習 室	生徒用被服台 教員用被服台 ミシン ロックミシン アイロン 人台 胎児模型 乳児模型 色立体 布地見本 展示用戸棚 転写機

生活福祉科 福祉コース

【基本方針】

地域福祉の担い手として、福祉に関する知識や技術、福祉職として必要な態度を育成し、これからの福祉社会に貢献できる介護福祉士の養成を目指します。

介護福祉士として地域の福祉施設で働いたり、四年制大学・短期大学や専門学校に進学後、さらに学習を深めたりして、医療や福祉のエキスパートとして活躍できる人材を育てます。

【具体的方策】

1. 施設実習やボランティア体験などを通して、高齢者や障害者と関わり、思いやりのある心豊かな人間を育てます。
2. 様々な福祉関係者や地域の人々と連携を図り、地域に密着した活動を行います。
3. 福祉専門職としての介護職員初任者研修課程及び介護福祉士の国家試験受験に係る指導を行います。

【資格取得】

・介護福祉士

専門的知識および技術をもって、身体上または精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある方に対して、心身の状況に応じた介護を行う専門職をいいます。国家試験を受験し合格することが必要です。

・介護職員初任者研修課程修了者

居宅で生活している、介護を必要とする高齢者や障害者に対して、訪問して家事や日常生活の支援を行います。都道府県知事の認定による資格で、本校では2年次の学習修了時までの専門科目をすべて修得することにより認定されます。



校内実習（移動リフトによる移乗介助）



校内実習（車椅子移動の介助）

名 称	主 な 設 備
介 護 実 習 室 1	電動ベッド ギャッジベッド オーバーテーブル ストレッチャー ベッドサイドキャビネット 洗面台 床ずれ予防マット 車椅子 電動車椅子 尿器 便器 特殊浴槽 家庭浴槽 清拭車 洗髪器 洗髪いす 洗髪用パット 足浴器 スクリーン モデル人形 人工呼吸訓練人形 処置台 血圧計 蘇生器 吸入器 吸引器 自助具 移動リフト 経管栄養シュミレータ 吸引シュミレータ
介 護 実 習 室 2	在宅介護部屋 ポータブル浴槽 プッシュアップ台 和式布団一式 ハンディシャワー ポータブルトイレ 訓練用マット 訓練用いす 手首回転運動器 手指運動器 滑車重錘運動器 歩行訓練用傾斜板 在宅介護実習用トイレユニット 在宅介護実習用入浴ユニット 姿勢矯正用鏡 砂袋セット 歩行器 歩行補助杖 白杖
福 祉 実 習 室	人体骨格模型 男性トルソ模型 血液循環系模型 褥瘡模型 眼球模型 耳模型 心臓模型 骨盤模型 テレビ DVD デッキ ビデオカメラ OHP カセットデッキ ワイヤレスマイクセット 点字器

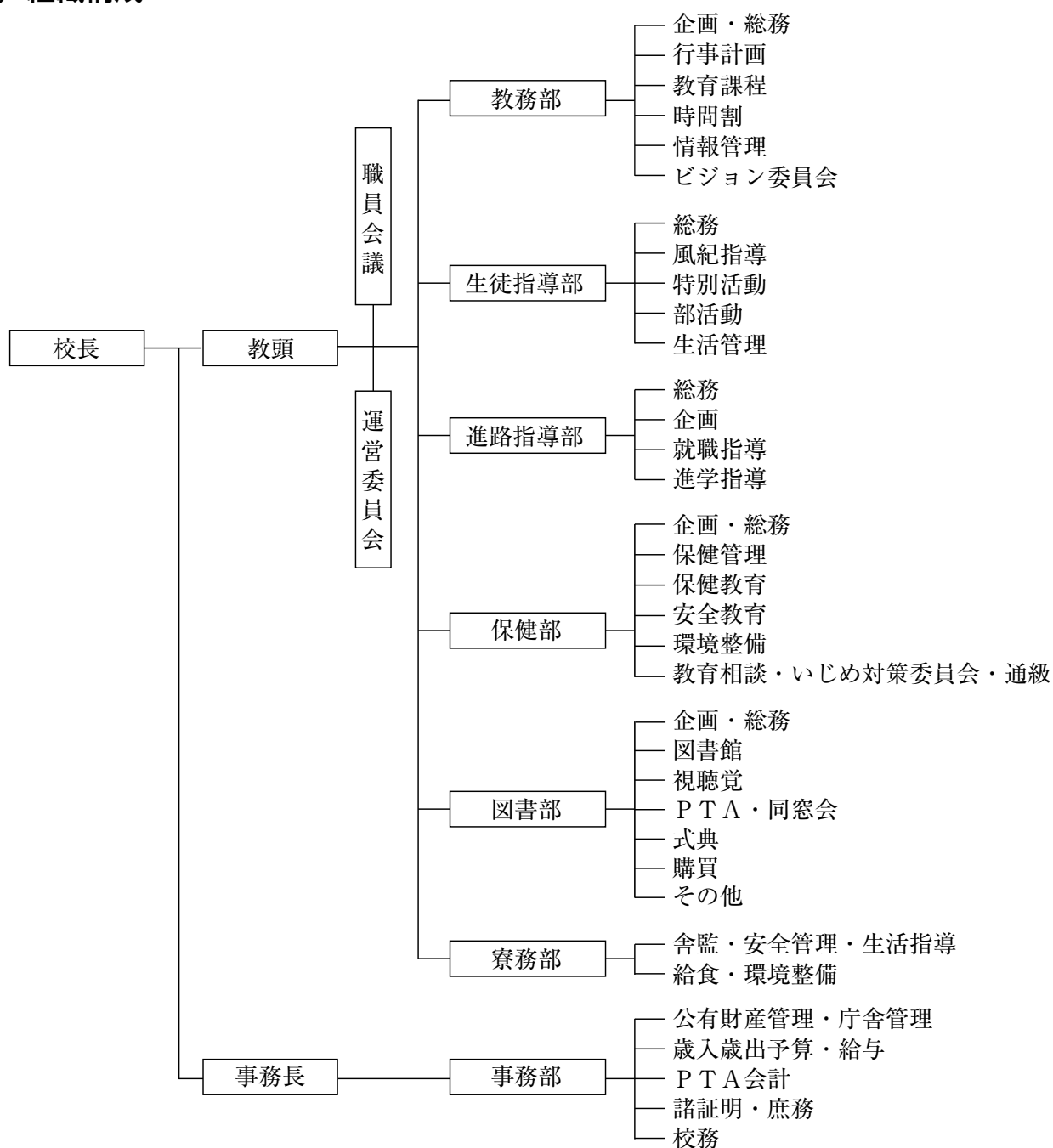
(8) 年間行事予定表

日	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 月	春季休業(～4/7) 救急法講習会(3-5)	生徒総会、全校集会 頭髪服装検査	(高校総体)	全校集会、頭髪服装検査 求人票受付開始		1 日
2 火		45分授業、避難訓練		期末考査①		2 月
3 水	新入生物品受け渡し	憲法記念日	介護実習Ⅱ期(3-5)	期末考査②		3 火
4 木		みどりの日	インターンシップ事前指導 (2-1234)	期末考査③		4 水
5 金		こどもの日	インターンシップ(2-1234) 高P連年次総会	期末考査④ PTA北信越大会(長野県)		5 木
6 土		振替休日		第一種電気工事士技能試験	全校登校日	6 金
7 日	新任式、入学式	耳鼻科検診	進路ガイダンス(3年)	(英検第1回二次試験)	体験入学	7 土
8 月	始業式、対面式、頭髪服装検査 全教職員朝の玄関指導(～26)	AED講習会		答案返却①		8 日
9 火	新入生テスト、新入生オリエンテーション、個人写真撮影(1年)、部紹介、PTA会計監査 自転車登録(3年)	金曜時間割 歯科検診(3年、2-4.5) クレーン安全教室(1年) クレーン検査(2年) 進路ガイダンス(3年)	2級電気工事施工管理 技術検定試験	答案返却② 介護実習Ⅰ期(2-5)	北信越地区高校生介護技術コンテスト	9 月
10 水	自転車登録(2年)	木曜時間割、検尿(2次) 富士見高校修学旅行ガイド (3-3)		答案返却③ 介護実習Ⅰ期(1-5)		10 火
11 木	前期各種委員会 部登録締切(2.3年)			球技大会①		11 水
12 金	振替休日(4/7分)	オープンスクール、PTA総会		球技大会② 北信越ワープロ競技大会	山の日	12 木
13 土	高野連春季大会(～5/5)	振替休日(5/12分)	内科検診(2年)	高野連夏季大会(～7/28)		13 金
14 日		中間考査①	自転車教室スクアード ストレイト(1年LT)	機械検査技能検定試験	学校開庁日	14 土
15 月	45分授業(AM)・朝読書 自転車登録(1年) 春の校外交通指導	中間考査②	北信越高校体育大会	海の日		15 日
16 火		中間考査③	全商ビジネス計算実務検定	大掃除 PTAより発行		16 月
17 水	検尿(1次)、PTA役員会 高体連総会	遠足(1.2年)、1日進路研修(3年)		保護者会①		17 火
18 木	特別支援委員会 部登録締切(1年)	県ワープロ競技大会	眼科検診	保護者会②	第三種電気主任技術者試験	18 水
19 金	身体計測(LT)	工事担任者試験		終業式、学校祭色別部門別集会	学校祭活動許可期間(～29) 介護実習Ⅲ期(1-5) 登校日(2-5)	19 木
20 土	高野連春季大会(～5/5) 春季大会(月道) 強化大会(バド・柔道)		内科検診(3年)	夏季休業(～9/1) 第二種電気工事士技能試験	介護実習Ⅱ期(2-5)	20 金
21 日			計算技術検定4級(1-1) 教育講演会(2年) 成年年齢引き下げ講座(3年)			21 土
22 月	介護実習Ⅰ期(3-5)	検尿(2次)予備日		介護実習Ⅲ期(3-5)	PTA全国大会(茨城県)	22 日
23 火	検尿(1次)予備日	内科検診(1年) 高校総体(バド・サッカー)	全商簿記実務検定 食生活アドバイザー検定 危険物取扱者試験	介護実習Ⅱ期(1-5)	北信越国体	23 月
24 水	PTA評議員会	進路模試(LT)				24 火
25 木	歯科検診(1年、2-1.2.3) 生徒議会	高校総体(陸上)				25 水
26 金	心電図検査、聴力検査(1年)	第二種電気工事士筆記試験			追認考査	26 木
27 土	強化大会(バド) 強化大会(バスケ・バレー)			全国高校総体開会式		27 金
28 日						28 土
29 月	昭和の日					29 日
30 火		高校総体、特時4限	全商ビジネス文書実務検定 消防設備士試験			30 月
31 金		特時2限 (英検第1回一次試験)				
前期生徒会任命式	生徒総会	公務員模試	学習状況調査	部活動体験会	模擬面接(3年)	
前期各種委員会	壮行会	進学補習・小論文指導	壮行会(野球他)	夏季一斉巡視	進学補習・小論文指導	
生徒議会	模擬面接(3年)	進学説明会(校外)	県民スポーツ祭(中旬～)	応募前職場見学(校外)	入学試験前指導	
部顧問会議	公務員模試	耳鼻科検診	全国高校総体	進路ガイダンス(3年)	ものづくりコンテスト北信越大会旋盤部門	
春季大会・強化大会	進学補習・小論文指導	計算技術検定3級(1-2)	サマー求人企業説明会(校外)	進路指導委員会	PTA学校祭模擬店	
進路希望調査(2.3年)	胸部X線撮影	食物検定4級、被服検定4級(1-4)	教員対象企業説明会	面接学習会(3年)		
模擬面接(3年)	ビジネススキルコンクール	和菓子講習会(1-4)	就職ガイダンス(3年)	旋盤技能検定試験		
公務員模試	ビジョン委員会	保育実習、保育検定4級(2-4)	進学面接指導(3年)	2級ボイラー技士		
進学補習	教職員健康診断		応募前職場見学(校外)	ものづくりコンテスト県大会電子回路組立部門		
進路説明会(校外)	AED講習会		就職希望者登校日	補習(3-5)		
面接月間	修学旅行選定委員会		公務員模試	ビジョン委員会		
ビジョン委員会			モップ回収	高教研究大会		
			ワックスがけ			
			ものづくりコンテスト県大会旋盤部門			
			ものづくりコンテスト県大会電気工部門			
			補習(3-5)			
			職員研修			
			入試委員会			
			中学校説明会			
			大野市青少年健全育成推進大会			

— 19 —

3. 組織構成および教職員数

(1) 組織構成



(2) 会議・運営機構

- ア 職員会議
- イ 運営委員会
- ウ 各種委員会

ビジョン委員会、内規検討委員会、教育課程委員会、生徒指導委員会、
進路指導委員会、いじめ対策委員会、防火防災委員会、その他

(3) 教職員数

職 名	校 長	教 頭	教 諭					養 護 教 諭	実 習 教 諭	実 習 助 手	臨 時 任 用 講 師	事 務 長	主 任	主 事	校 務 員	調 理 師	専 任 舎 監	非 常 勤 講 師	外 国 語 指 導 助 手	嘱 託			合 計
			普 通	工 業	商 業	家 庭	福 祉													華 道 講 師	校 医	薬 劑 師	
計	1	1	14	7	4	5	5	1	2	5	4	1	1	2	2	1	1	9	1	1	2	1	71

4. 生徒状況

(1) 学科構成および生徒数

令和6年4月現在

科名		学年	1 年			2 年			3 年			総 計		
		男女	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
機 械 科			19	1	20	24	1	25	17	0	17	60	2	62
電 気 科			18	0	18	15	0	15	20	0	20	53	0	53
ビ ジ ネ ス 情 報 科			12	9	21	12	15	27	12	10	22	36	34	70
生活福祉科	生活コース		1	28	29	2	26	28	2	25	27	5	79	84
	福祉コース		3	12	15	4	14	18	2	6	8	9	32	41
計			53	50	103	57	56	113	53	41	94	163	147	310

(2) 出身中学校別生徒数

令和6年4月現在

市	中学校	1 年		2 年		3 年		計
		男	女	男	女	男	女	
大野市	開 成	13	17	11	13	13	17	84
	陽 明	18	13	22	21	15	12	101
	上 庄	1	4	2	4	2	1	14
	尚 徳	3	4	1	6	6	0	20
	和 泉	0	0	0	0	0	0	0
勝山市	南 部	7	7	12	6	4	5	41
	中 部	5	3	6	3	9	3	29
	北 部	4	1	2	1	3	0	11
そ の 他		2	1	1	2	1	3	10
計		53	50	57	56	53	41	310

その他は、松岡、明倫、美山、足羽第一、永平寺、小浜、成和、大東、丸岡南、気比 … 各1

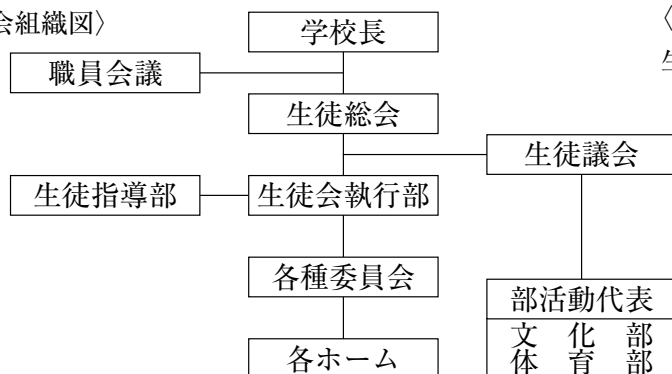
(3) 生徒の通学方法 (主となる方法)

	徒歩	自転車	車	バス	J R ・ 電車	寮	その他	計
1 年	6	70	14	13 (23)	0	0	0	103
2 年	4	84	18	6 (13)	0	1	0	113
3 年	5	64	12	9 (4)	0	4	0	94
計	15	218	46	28 (40)	0	5	0	310

J R ・電車通学者には下車後、自転車・バスを利用する者を含む。
() 内の数は、冬期間のみバス利用者数。

5. 生徒会

〈生徒会組織図〉



〈生徒会執行部構成〉

生徒会長、副会長（2名）、書記、会計

〈各種委員会〉

風紀委員会
保健委員会
体育委員会
学校祭実行委員会
図書委員会
選挙管理委員会
清瀧編集委員会
整美委員会

6. 部活動

運 動 部						文 化 部					
1	弓 道（男・女）	6	男子バスケットボール	11	陸 上	12	工 業 研 究	17	美 術		
2	サ ッ カ ー	7	女子バスケットボール			13	ビ ジ ネ ス 研 究	18	茶 華 道		
3	男子バドミントン	8	相 撲			14	生 活 研 究	19	E S S		
4	女子バドミントン	9	卓 球（男・女）			15	福祉ボランティア				
5	男子バレーボール	10	野 球			16	吹 奏 楽				

7. 図 書 館



図書閲覧室	193.9㎡
司書室	21.6㎡
視聴覚室	102.0㎡
視聴覚準備室	17.0㎡

（令和5年3月末）

	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術・工学	6 産業	7 芸術・スポーツ	8 言語	9 文学	合計
蔵書数	534	411	1,088	1,581	932	1,425	288	2,612	339	5,423	14,633
%	3.6	2.8	7.4	10.8	6.4	9.7	2.0	17.9	2.3	37.1	100

8. 寄 宿 舎（青葉寮）



- 1 階 舎監室、談話室
食堂、洗濯室
浴室
- 2 階 5 個室
（各室定員2名）
計10名収容可能

9. 卒業生の進路

(1) 令和6年3月卒業生進路状況

区 分		科 別	機械科	電気科	ビジネス 情報科	生活福祉科		合計
						生活コース	福祉コース	
就 職	県内	奥 越	7	2	5	3	8	25
		福 井	3	6		1	1	11
		その他	1	6		1		8
		小 計	11	14	5	5	9	44
	県外	関 東	1	1		1		3
		東 海	1	1		1		3
		近 畿	1	1	2			4
		北 陸	2	4	2			8
		その他						0
		小 計	5	7	4	2	0	18
	公 務 員		1	1		1		3
	自営・縁故・他							0
	就 職 者 計		17	22	9	8	9	65
進学	大 学			2	3	2	7	
	短期大学				4		4	
	専門学校	3	5	13	11	3	35	
	計	3	5	15	18	5	46	
そ の 他				1			1	
卒業生数		20	27	25	26	14	112	

(2) 就職先 順不同 ※就業先による分類

ア. 大野・勝山市内

(株)芦見屋、(株)エツミ光学、勝山ファーマ(株)、(株)坪内建設、(株)ニットク、ニチコン大野(株)、(有)はや川、(株)フクタカ、(株)松屋アールアンドディ、(福)福井県済生会聖和園、(福)大野和光園、(独)福井勝山総合病院、(福)希望園

イ. 県内

えちぜん鉄道(株)、(有)幸伸食品、ススキ電機(株)、西川電業(株)、(株)NYUTEC、(株)ハピラインふくい、パナソニックインダストリー(株)、福井トヨタ自動車(株)、(株)福井村田製作所、(株)ほくつう福井支社、(株)保田工業、(福)六条厚生会

ウ. 県外

下田電気工事(株)、大日養鯉場(株)、(国研)日本原子力研究開発機構、日本原子力発電(株)、日本製鉄(株)名古屋製鉄所、西日本旅客鉄道(株)、ハーヴェストクラブ京都鷹峯、(一財)北陸電気保安協会、北電テクノサービス(株)、(株)北陸モンベル、(株)メガネトップ、山崎製パン(株)、陸上自衛隊、海上自衛隊

(3) 進学先 順不同

仁愛大学、福井医療大学、滋賀大学、関西国際大学、兵庫大学、仁愛女子短期大学、大原簿記法律専門学校福井校、大原スポーツ医療保育福祉専門学校、福井歯科専門学校、福井製菓専門学校、福井県立福井産業技術専門学院、天谷調理製菓専門学校、福井県理容美容専門学校、福井情報ITクリエイター専門学校、福井市医師会看護専門学校、金沢情報ITクリエイター専門学校、日本航空大学校、国際動物看護専門学校、名古屋工学院専門学校、名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校、日本プロスポーツ専門学校、辻調理師専門学校、バンタンデザイン研究所大阪校、大阪ビューティーアート専門学校、京都芸術デザイン専門学校、京都栄養医療専門学校、京都外国語専門学校



校章の意味

三角形は奥越地域の美しい山々を、五つの弧は奥越明成高校が有する多様な専門分野を表現しており、全体的に生徒が互いの個性を尊重し結束する様子を表している。



モニュメント

シンプルな形状ながら独創的なデザインは「創意」を表現し、螺旋状の部分は五色をつなげ、多様な専門学科が「協調」することを表現している。

